
令和元年度
岸和田市立総合通園センター
自己評価実施報告書

令和2年(2020年) 4月

岸和田市立総合通園センター
いながわ療育園
岸和田市子育て施設課

職員自己評価結果（項目別回答数）

事業所名：岸和田市立総合通園センター（いながわ療育園）

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	無回答	改善目標など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	8	0	0	
	2	職員の配置数は適切であるか	0	4	10	0	各支援内容に合わせ、職員数の配置を変えるなどの工夫に努めています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8	6	0	0	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	10	4	0	0	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8	4	0	2	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	11	2	0	1	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか	4	8	1	1	ホームページで公表いたします。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	7	6	0	第三者による外部評価は実施していません。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10	4	0	0	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	13	0	0	1	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	6	4	2	標準化されたアセスメントツールは使用しておりませんが、現在までに培ってきた支援内容を反映したツールを使用しています。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6	6	0	2	子どもや保護者にとってより良い支援となるよう今後も努めてまいります。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	12	1	0	1	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	11	2	0	1	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	6	0	1	固定化していくことと工夫していくことを子どもの姿に合わせ柔軟に対応するように努めてまいります。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	11	2	0	1	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	13	1	0	0	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	11	3	0	0	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	3	0	1	

職員自己評価結果（項目別回答数）

	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	12	1	0	1	
関係機関や保護者との連携機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9	4	0	1	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	9	4	0	1	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	7	7	0	0	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	7	7	0	0	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	5	0	1	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	11	2	0	1	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	6	3	1	近畿肢体不自由児療育施設協議会、全国通園施設連絡競技会に参加し情報交換や研修などに参加しています。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	5	9	0	医療的ケアやリハビリが必要な児童が利用する施設のため、基本的には他園との交流は考えてはませんが、同所にあるパピースクールとの交流は図っています。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	3	4	6	1	自立支援協議会に参加しています。
	30	日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	12	1	0	1	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	9	4	1	0	ペアレント・トレーニング等の支援は行っていませんが、相談に応じることや、様々な情報提供をすることで保護者への支援を行うように努めてまいります。
保護者への説明責任	32	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	11	2	0	1	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	12	1	0	1	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	13	0	0	1	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	14	0	0	0	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	1	0	0	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対し発信しているか	13	1	0	0	
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	14	0	0	0	

職員自己評価結果（項目別回答数）

	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	12	0	1	1	定期的に面談やおたより、連絡ノート等を通じ、情報の伝達を行っています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	5	7	0	現在は実施しておりませんが、今後の検討課題といたします。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	13	1	0	0	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	11	1	0	2	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	14	0	0	0	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	14	0	0	0	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	14	0	0	0	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9	5	0	0	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	10	3	0	1	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者評価（項目別回答数）

事業所名：岸和田市立総合通園センター（いながわ療育園）

保護者等数（児童数）19人 回収数 19人 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	今後の課題/改善すべき点など
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	1	1	0	各支援に合わせて必要なスペースを設定しています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	0	6	13	0	各支援内容に合わせ、職員数の配置を変えるなどの工夫に努めています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	13	4	2	0	既存の設備内で、障害の特性ごとに支援方法を変更するなどの配慮をしています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	13	6	0	0	
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	15	4	0	0	今後も保護者にご理解いただけるような計画内容の作成に努めてまいります。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	14	4	0	1	
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	12	7	0	0	
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	8	8	3	0	個人に合わせた支援計画を作成し、定期的に見直しを行っています。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	2	15	0	医療的ケアやリハビリが必要な児童が利用する施設のため、基本的には他園との交流は考えてはいたませんが、同所にあるパピースクールとの交流は図っています。
保護者への 説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15	4	0	0	
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	14	5	0	0	
	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	7	5	7	0	ペアレント・トレーニング等の支援は行っていませんが、随時、相談に応じることや様々な情報提供をすることで保護者への支援を行うように努めてまいります。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	13	6	0	0	日常はもちろん懇談会においても共通理解につながるように努めてまいります。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	4	1	0	保護者の要望を踏まえ、定期的な面談のほか、随時個別相談を行っています。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	16	2	1	0	事業所と保護者会が連携して活動することで、保護者への支援をしています。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	9	5	5	0	保護者が気軽に相談しやすい環境を作るために情報共有することで、全職員が迅速かつ適切な対応が出来るようにしてまいります。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9	8	2	0	活動計画に関する情報等について面談やおたより、連絡ノート等の様々な連絡方法を活用することで情報共有が迅速に出来るようにしてまいります。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	7	9	3	0	定期的な面談やおたより、連絡ノート等で逐一保護者と情報共有できるように努めてまいります。自己評価の結果についてはホームページで公表いたします。
19	個人情報の取扱いに十分注意しているか	17	1	1	0	岸和田市が定める個人情報の取扱い方法に準じています。	
非常時 等の 対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	8	7	4	0	作成しているマニュアルの周知に努めてまいります。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	2	1	1	非常災害時の避難訓練等年間計画を作成し毎月実施しています。

保護者評価（項目別回答数）

満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	16	3	0	0	楽しく通園出来るように努めてまいります。
	23	事業所の支援に満足しているか	10	7	1	1	満足していただける支援が出来るように努めてまいります。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。